

パティ郡で織物巡回研修



研修指導をするトレーナー

幼い難民を考える会(CYR)は、カンボジアの農村に暮らす女性たちの経済的な自立と、戦争で失われかけた伝統文化の復興を目的として、織物研修センターで指導を行っています。

9月28日から10月2日まで、村で織物をする女性の収入向上のために巡回技術研修が開催されました。

この日は村長のおかげで小学校の空き部屋を借りられたので、織り機を持ち込むことができました。30名の女性が参加しました。そのほとんどが糸を織り機にかける技術がなく、これまで別の人にお金を払って頼んでいました。研修で技術を習得した参加者たちは、「これからは自分たちでできるからもっと収入が増える」と嬉しそうに話していました。